

各位

2023年9月12日
公益財団法人 日本英語検定協会

ご報告

現在の AI の研究開発の進捗について

公益財団法人 日本英語検定協会（東京都新宿区：理事長 松川孝一、以下「英検協会」）は、先般、2018年10月17日付のプレスリリースにて、当時、国内だけに限らず、海外も含めた AI サービス事業者と AI を活用した研究を進めていることをご報告させていただきました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大等、国内だけでなく世界を取り巻く環境が激変したこともあり、各サービス事業者との研究を控えておりました。

現在、同研究は再開しており、主にアクセント株式会社等の民間企業や学術機関等にご支援もいただきながら、英検協会主導で進めております。

問題制作や採点業務の精緻化・効率化、また、よりセキュリティーレベルの高い試験実施の実現、その他、各部門における業務効率化等、英検協会における様々な業務におきまして、AI 活用は必要不可欠です。このたび、実用化に向けた研究を本格稼働し、導入の目途が立った各業務より、随時、導入を図ってまいります。

以上、AI 事案の進捗につきましては、改めてご報告させていただきます。